足立区立花畑北中学校　　学校だより

白樫

私たちは、生徒の「夢・挑戦・自立」を応援します

令和６年５月１５日発行

校長　浅香　英典　No2

強い意志

校長　浅香 英典

新年度が始まり約６週間がたちました。生徒たちは新しい学年、新しい環境で意欲的に学校生活を送っています。新年度のスタートが円滑に進むよう、学校では学級での活動、集団行動などを丁寧に指導しました。そして、生徒たちはその指導に応え続けました。その結果、穏やかな学校生活、意欲的な活動、そして質の高い生徒総会につながったと考えています。

５月 13 日の朝礼では、「意志」をテーマに話をしました。私たち教員は、皆さんのよりよい将来のために必要なことはどういうことかを考え、さまざまな教育活動を提供しています。しかし、どんなにいい環境を整えても、やろうという「意志」がなければ成果は出ないので、多くのことに興味をもち、自分の意志、強い意志で積極的に活動するよう伝えました。

「強い意志」を座右の銘にしているのが、津田塾大学創始者の津田梅子氏です。今年発行される新五千円札の肖像画に採用されました。津田氏は日本が近代国家へと変わろうとしていた明治時代にわずか６歳という年齢でアメリカに留学しました。留学中に英語力とともに西洋の知識・教養を吸収しました。帰国後に、日本の女性の地位の低さと恵まれない教育環境に衝撃を受けました。女子教育の重要性を改めて感じ、「女子教育の近代化」に力を注ぎました。奨学金制度や「女子英学塾（現在の津田塾大学）」を創設し、自身も英語教師を務めました。日本の女性の地位向上に尽力しました。

その津田梅子氏の座右の銘が「環境より学ぶ意志があればいい」です。逆境を強い意志で乗り越え、女子教育の近代化を確立した強さが伝わってきます。何かを学ぶとき、挑戦しようとするときに、環境が整っている事が望ましいですが、何よりも大切になるのは「自分の意志」です。できないと嘆くのではなく、「やる」という強い意志をもつことが一番必要なことだと教えてくれます。

花畑北中学校での学校生活で様々なことを経験することが、生徒たちの「やりたい」と思う気持ちにつながると考えています。そして「やり遂げた」結果を尊重し、生徒たちが新たな意志、新たな挑戦を続ける学校になるよう努めてまいります。

５月 25 日（土）に運動会を実施します。生徒数が少ない学校のため、全生徒が担当する役割を全うしないと進行に影響を及ぼしかねない状況の中、全生徒が役割の重要性を認識し、準備を進めています。当日は生徒の競技や演技に注目するとともに、強い意志をもって係などの役割を全うする姿もご覧いただけますと幸いです。